

がん検診のあり方に関する検討会中間報告書(平成27年9月)

現行

中間報告書

種類	対象年齢	検診間隔	検診項目		種類	対象年齢	検診間隔	検診項目
乳がん	40歳～	2年に1回	<u>マンモグラフィ+</u> <u>視触診</u>	➡	乳がん	40歳～	2年に1回	<u>マンモグラフィ</u>
子宮頸がん	20歳～	2年に1回	細胞診		子宮頸がん	20歳～	2年に1回	細胞診
胃がん	<u>40歳～</u>	年1回	<u>X線</u>		胃がん	<u>50歳～</u>	<u>2年1回</u>	<u>X線又は胃内視鏡</u>
肺がん	40歳～	年1回	X線(+喀痰細胞診)		肺がん	40歳～	年1回	X線(+喀痰細胞診)
大腸がん	40歳～	年1回	便潜血検査		大腸がん	40歳～	年1回	便潜血検査

今後、厚生労働省において、「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」を見直し、市町村による科学的根拠に基づくがん検診を推進予定。

